



各位

2025年8月8日
株式会社イクヨ（証券コード：7273）
代表取締役社長 孫 峰

株式会社イクヨ

ニュースリリース

未来を切り拓くデジタル経済の担い手へ：暗号通貨事業のビジョン

はじめに

当社は、未来のデジタル経済を牽引する担い手となるべく、BTC マイニング及び、ステーブルコインを含む暗号通貨事業への参入を決定いたしました。2009年に誕生して以来、世界中で注目を集めるビットコインは、分散型の仕組み、中央管理者を持たない透明性の高さ、そしてブロックチェーンという画期的な技術は、金融の在り方に革命をもたらしました。近年、日本でも暗号通貨市場が拡大する中、当社は、この革新的な技術を基盤とした事業ビジョンを策定しました。

事業ビジョン

1. 暗号通貨による金融の民主化と包摂

当社の暗号通貨事業のビジョンは、「金融の民主化と包摂」の実現です。インターネット環境があれば誰もがグローバルな金融ネットワークにアクセスできる時代において、当社の事業は、新興国や発展途上国における経済成長を加速させ、銀行口座を持たない人々へ金融サービスを提供します。ステーブルコインを活用した決済プラットフォームの構築により、送金手数料の低減と即時性の向上を図り、これまで金融サービスから取り残されてきた人々にも希望を届けます。また、自動車部品製造販売で培ったグローバルなサプライチェーンにおける知見を活かし、国際的な B2B 取引の効率化と透明性の向上を、パートナー企業との協業を通じて自動車部品業界のステーブルコインの決済先駆者になり、業界全体のグローバル決済に貢献してまいります。

2. アライアンスによる新しい経済圏の創造

当社は、多様なパートナー企業とのアライアンスを主軸としたビジネス戦略により、透明性と信頼性の高い経済圏の創造を目指します。決済プラットフォームの構築や取引所の開設を通じて、

誰もが安心して参加できる環境を提供し、これまでの金融機関とも共存・協調しながら、新しい価値を社会にもたらしめます。これにより、従来の経済構造に依存しない、自律分散型の新しい経済圏を世界中に広げていくことを目指します。

3. 持続可能なマイニングエコシステムの構築

ビットコイン事業においては、環境や社会への影響を考慮した、持続可能性を重視した経営ビジョンが不可欠です。当社は、暗号資産マイニング事業に参入しており、YIMIAO TECH PTE. LTD.と業務提携しました。マイニングハードウェアの製造販売から、再生可能エネルギーを活用したマイニング技術の推進までを一貫して行い、持続可能なマイニングエコシステムを構築します。当社の岡山及び名古屋工場では、太陽光発電と蓄電池システムを導入しており、各種グリーンエネルギーの余剰電力を利用したマイニングマシンの稼働を図ります。この取り組みは、カーボンフットプリントを低減したマイニング事業の日本での展開を目指すものであり、環境に配慮した事業運営を通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。

4. グローバルなプレゼンスの確立

当社は、日本ならではの信頼性やサービス品質を武器に、国際市場での存在感を高めていきます。クロスボーダー取引、グローバル規模の提携、セキュリティ基準の向上など、国境を越えた挑戦により、グローバルなプレゼンスを確立していくことを目指します。グローバルな人材ネットワークの構築や、国際協調によるルールメイキングへの参画、世界のトップクリプト企業との連携強化を通じて、国際社会における役割を果たしてまいります。

おわりに

当社の暗号通貨事業は、単なる経済的利益の追求ではなく、社会全体に新しい価値と持続可能な未来をもたらすことを目指します。金融包摂、透明性、イノベーション、持続可能性、そしてグローバルなプレゼンス。これらの理念を胸に、未来のデジタル経済を牽引する旗手としての役割を果たしてまいります。

【 当リリースに関するお問い合わせ先 】

株式会社イクヨ 経営企画部

Email : mail-ikuyo@ikuyo194.co.jp

ウェブサイト お問い合わせフォーム : <https://www.ikuyo194.co.jp/contact/>